

**製品名: Nrl ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab14900**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	25kDa

**抗原情報**

遺伝子名	NRL
別名	NRL; D14S46E; Neural retina-specific leucine zipper protein; NRL
遺伝子 ID	4901.0
SwissProt ID	P54845
免疫原	抗血清はヒト NRL 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 19-68

**背景**

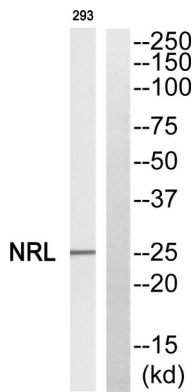
この遺伝子は、Mafサブファミリーのベーシックモチーフロイシンジッパー転写因子をコードしています。コードされているタンパク質は脊椎動物間で保存されており、光受容体の発達と機能の重要な内因性調節因子です。この遺伝子の変異は、網膜色素変性症お

よび網膜変性疾患と関連付けられています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]、疾患：NRL の欠陥は網膜色素変性症 27 型 (RP27) [MIM:162080]の原因です。RP は網膜光受容体細胞の変性を引き起こします。患者は典型的には夜間視力低下と中周辺視野の喪失を呈します。病状が進行するにつれて、遠方周辺視野が失われ、最終的には中心視力も失われます。RP27 の遺伝形式は常染色体優性である。機能：RHO や PDE6B を含む、桿体特異的遺伝子の発現を制御する転写因子。オンライン情報：Retina International's Scientific Newsletter,類似性：bZIP ファミリーに属する。類似性：1 つの bZIP ドメインを含む。サブユニット：FIZ1 と相互作用する。この相互作用は転写活性化を抑制する。組織特異性：神経網膜。

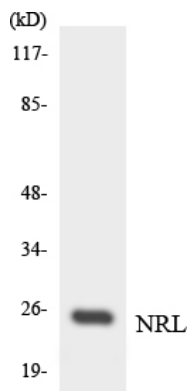
## 研究分野

ドメインファミリー; HLH / ロイシンジッパー; ロイシンジッパー; 神経科学; 感覚系; 視覚系; エピジェネティクスと核シグナル伝達; 転写; 転写因子

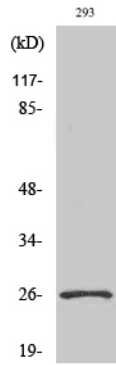
## 画像データ



NRL 抗体のウェスタンブロット解析。右レーンは NRL ペプチドでブロッキングされている。



NRL 抗体を使用した HUVEC 細胞溶解液のウェスタンブロット分析。



Nrl ポリクローナル抗体を使用したさまざまな細胞のウエスタン ブロット分析。